

事務事業名		綾里簡易水道施設整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登載事業		
政策体系	政策名	04 潤いに満ちた快適な都市環境の創造		事業期間		予算科目		
	施策名	20 良好な生活空間の創造		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～)		会計	款 項 目 事業	
	基本事業名	02 上水道・簡易水道の整備		<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 ↓ 28 年度～ 4 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		簡水事業	01 01 01	
根拠法令		水道法		事務事業区分		A 政策事業 B 施設整備 C 施設管理 D 補助金等 E 一般(A～D以外)		
所属	部課名	上下水道部簡易水道事業所		総体計画 (※期間限定複数年度のみ)				
	課長名	後藤 浩靖		総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金		
	係名	簡易水道係	電話		0192-27-3111	財源内訳	都道府県支出金	
	担当者	橋本 邦彦	内線		172	地方債	485,900	
					その他	26,162		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				綾里川ダム水のマンガン濃度が高く、綾里浄水場の膜ろ過設備に障害を及ぼすことから、これを除去する設備を整備するとともに、ダムが放流した水を河川下流から取水する方式に変更し、もって安全安心な水道水の安定供給を図る。				
				事業費計 (A) 512,062 正規職員従事人数 1 延べ業務時間 3,800 人件費計 (B) 15,200 トータルコスト(A)+(B) 527,262				

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称 単位	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		ア 施設整備 (マンガン除去設備、取水堰改修) 箇所	
取水堰改修に伴う測量調査及び詳細設計委託		イ	
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		ウ	
綾里簡易水道事業認可変更申請書作成委託		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		名称 単位	
大船渡市		カ 給水区域内人口 人	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		キ	
綾里川ダム水を取水し、適正な浄化処理を施す。		ク	
④ 結果(基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
住みやすい生活環境になる。		名称 単位	
		サ マンガン及び化合物(原水)の水質検査結果 mg/l	
		シ マンガン及び化合物(浄水)の水質検査結果 mg/l	
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(実績)	2年度(実績)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円			17,300	110,100	280,900	10,900
		その他	千円		4,752	5,548	93	75	1,191
		一般財源	千円						
	事業費計(A)		千円	0	4,752	22,848	110,193	280,975	12,091
	人件費	正規職員従事人数	人		1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間		600	700	500	500	500
		人件費計(B)	千円	0	2,400	2,800	2,000	2,000	2,000
		トータルコスト(A)+(B)		千円	0	7,152	25,648	112,193	282,975
⑤ 活動指標		ア	箇所	1		1	1	2	
⑥ 対象指標		カ	人	2,501	2,436	2,394	2,321	2,278	
		キ							
		ク							
⑦ 成果指標		サ	mg/l	0.010	0.018	0.030	0.018	0.027	
		シ	mg/l	<0.001	0.012	0.001	0.009	<0.005	
		ス						<0.001	

事務事業ID	1157	事務事業名	綾里簡易水道施設整備事業
--------	------	-------	--------------

- (3) 事務事業の環境変化・住民意見等**
- ① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？  
 平成12年9月、マンガン濃度の高い綾里川ダムの原水により綾里浄水場膜ろ過設備の膜閉塞が起き、断水となった。このため、マンガン除去施設の整備が必要とされ、合併建設計画や総合計画に事業登録してきたが、これまで実施に至らなかった。平成28年度に、マンガン対策検討調査を行い、マンガン除去施設整備が認められた。
- ② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？  
 マンガン除去設備に加え、ダム水の臭気を除去するため「凝集沈殿+活性炭ろ過機」を整備する計画だったが、ダム下流から取水している現状、全ての水質項目において異常値は検出されないことから、事業費の節減を図るため「凝集沈殿+活性炭ろ過機」の整備を取り止めて現在の取水堰を改修する方針に変更した。  
 そのため、岩手県に対し、事業認可内容の変更許可申請が必要となっている。
- ③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？  
 地元から、濁水及び断水にならないようにしてほしいという要望が寄せられている。

**2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価**

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】	簡易水道施設の整備は、安全な水を安定的に供給することにつながり、その結果、潤いに満ちた快適な都市環境の創造に結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】	上水道の整備は、水道法で定められた地方公共団体の義務であり妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】	整備の対象が綾里簡易水道であり、その給水区域内人口を対象としていることから、限定・追加はできない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】	現状でも水質基準を満たす水道水を供給することが可能であり、これ以上の浄水処理設備を整備することは過剰である。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】	事業を廃止・休止すれば、渇水時に安全で安定的な水道水の供給ができなくなる。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	既存施設を最大限に利用した施設整備にする形で、事業費の圧縮を図っており、削減の余地はない。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げるにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	施設整備に必要な変更認可申請書作成及び設計業務は、専門業者への委託で対応している。そのほかの工事発注業務等は、必要最小限の担当者で対応しており、削減の余地はない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】	簡易水道使用者から給水負担金及び水道料金を徴収しており、負担は適正である。

**3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)**

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果																					
① 現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む) → 3 終了・廃止・休止	左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 快適な生活環境に資するため、引き続き事業を推進し早期完成を目指す。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		

**4 課長等意見**

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
① 現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む) 3 終了・廃止・休止	当事業は、綾里地区における生活用水の供給に直結する課題であり、この改善には地元からも大きな期待が寄せられているので、計画どおり実施していく。